

平成17年度 事業評価書

地 域 名	岩手県住田町	選定年度	H16年度	事業規模	小規模事業
まちづくり協議会名	住田町森林林業日本一の町づくり推進協議会				
モデル事業名	森林林業日本一の町づくり推進事業				

1. 事業の実施状況

委託事業	H16年度	普及啓発事業として、森林・林業体験教室、森林インストラクター養成講座等の開催。森林学習資料を作成した。
	H17年度	普及啓発事業として、森林・林業体験教室、森の案内人講座、FSC森林認証公開講座等の開催。木質バイオマス普及パンフレット等を作成した。
交付金事業	H16年度	木屑焚きボイラー整備事業として、木工団地内で発生する木屑を燃料とした木屑焚きボイラーを設置。 木質ペレットストーブ普及事業として、一般家庭等へ木質ペレットストーブを導入。
	H17年度	発電施設等整備事業として、H16年度に設置した木屑焚きボイラーの蒸気による発電施設を設置。また、隣地に建設される園芸ハウスへの、同ボイラーからの蒸気及び同発電施設からの電気の供給設備を整備。 木質ペレットストーブ普及事業として、一般家庭等へ木質ペレットストーブを導入。

2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	<p>森林地域としての特性を活かしたハード整備を行うとともに、森林・林業に係る人づくりにも取り組んでおり、その取組は評価できる。今後交付金で導入した設備を活用した普及啓発を行うなど、地域内での更なる展開を期待したい。</p> <p>木工団地内で発生する木屑を木材乾燥用等の燃料として活用する取組は、二酸化炭素排出量を削減するとともに、燃料費等のコスト削減にもつなげており、初期投資の回収期間が3年以内と経済性が高く、民間の理論においても導入できるレベルである。</p> <p>林業日本一を目指す町として、木工団地活用と人材育成の両輪をうまくつないでおり、同じ山間地のモデルとして生かされるもので、高く評価できる。</p>		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果	備 考	
	目 標 値	6,577	H16年度事業分
	実 績 値	5,676	H16年度整備施設のH17年度稼働実績
(目標値・実績値単位:t-CO ₂ /年)			
<p>木屑焚きボイラー整備事業について、概ね目標通りの成果が得られている。さらなる木質ペレットストーブ普及事業の促進を期待する。</p>			
③経済活性化効果	<p>木屑焚きボイラー整備事業について、従来廃棄されていた木屑を重油の代替燃料として活用したことにより、重油購入費、廃棄物処理費が軽減されており評価できる。</p> <p>木工団地の活性化だけでなく、森の案内人を育成したことにより、都市と農山村交流が活発になり、エコツアー対象地としての経済活性化効果が期待できる。</p> <p>一石二鳥の効果が得られており、今後木工団地との協力に一層努めてほしい。</p>		
④その他	<p>地域資源を有効活用し、地域人材育成と共に、活力ある地域をつくるというプロジェクト全体をバランスよく推進しており、今後の継続発展を期待する。</p>		